

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol. 353

■ 自動車工学関連講座（中堅技術者向け Web セミナー）

第2回「トヨタ生産方式～中級編：問題解決8ステップ」（会員限定）

次世代自動車センター浜松では、会員企業の皆様から希望の多い中堅社員向け社内教育として、汎用的なテーマを取り上げ、自動車工学関連講座の一環として、中堅技術者向け Web セミナーを開催しています。

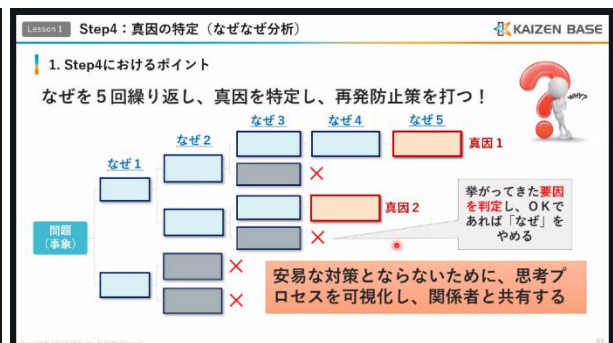
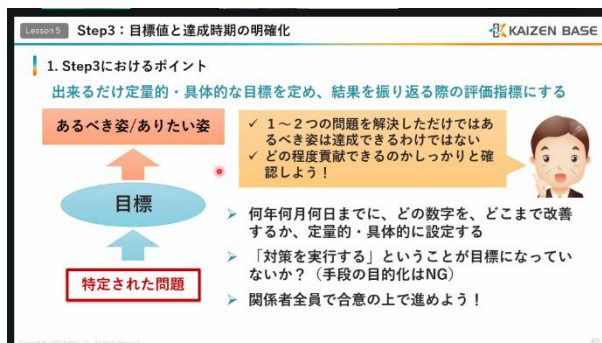
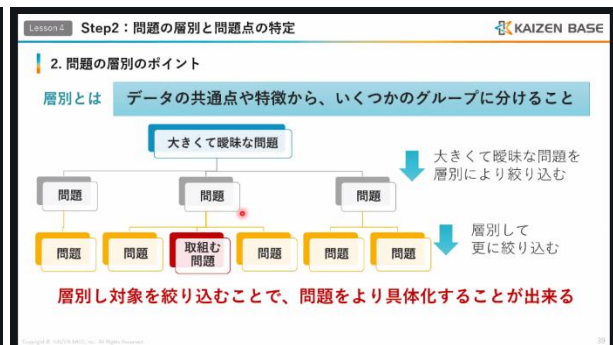
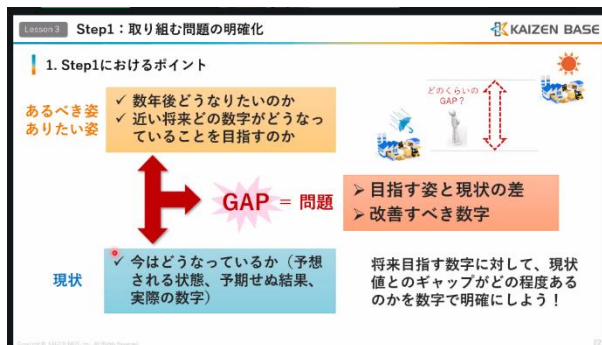
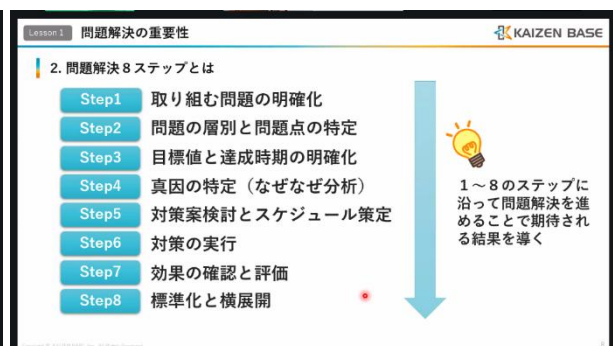
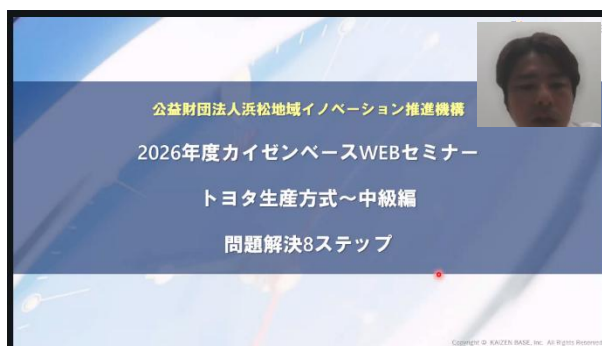
本年度も、多くの社員の皆さんが自社内で受講できる機会を企業力アップにご活用いただくため、カイゼンベース社を講師に、昨年度から内容も見直し、6回連続の Web セミナーとして順次実施していく予定です。

今回は、第2回として「トヨタ生産方式～中級編：問題解決8ステップ」を Web セミナー形式で開催しました。

■ 日 時：2026年6月11日（木）13時30分～15時35分

■ 場 所：Web形式

■ 参加者：55社／613名



【参加者の声】

- ・問題解決 8 ステップの中身について改めて理解が深まった。自社で問題解決法に沿った改善活動を行っており、現状把握のパートにおいて進め方に悩んでいたため、セミナーでの注意点は大変参考になった。
- ・問題解決にあたり、効果を最大かつ着実にするためのステップとして、それぞれのステップの詳細を学ぶことができ、大変参考になった。今後の自身の業務でも参考になる考え方だと感じた。また、QC活動においても実際に活用できると感じた。
- ・よくある失敗例の解説があり、自分の普段の進め方はどうなのか、照らし合わせながら聞くことができ、とても勉強になった。失敗例と重なる部分は正していこうと思った。
- ・現在QCサークル活動している為、研修内容の問題の層別、問題点特定、標準化、横展開の内容がとても参考になった。
- ・普段の業務改善に活用できると感じた。8ステップを行うには時間も労力もかかるが、着実に問題を解決し再発を防止できるため、長期的に見ればコスパがいいと思った。
- ・問題解決の8ステップが人材育成にもつながること、上位ステップを何よりも大切に進めていき、数値化した目標を立てることが大切と感じた。新しく聞いた単語（MECE）や言葉は知っていても内容を詳しく知らないことなどが認識できとても勉強になった。
- ・問題解決を進めるにあたり、8ステップに分けて処置できるレベルへしっかりと落とし込むこと、一つ一つに定量的な目標値を定め確実に進めることを改めて認識することができた。問題発生時はひっ迫していることが多いため、ついスキップしがちであるが確実に進めることが抜けや手戻りを回避できると感じたため、今後は常に意識して進めたい。
- ・層別をどの切口で行うと感度がよいかという点では、問題と切口をセットで考えがちなので、別の切口で感度のよいものが無いか考えてみようと思った。負担が増えるだけの対策とならないようECRSの順で効果の高い手段が無いか考えようと思った。標準化＝手順書のイメージなので、システム化もあることを含めて終着点を考えたい。
- ・MECEや感度の良い切り口を見つけるとまた違った見え方になり、早い問題解決につながることを学び、とても参考になった。
- ・感覚や思い込みに頼るのではなく、目指す姿と現状の「数値化されたGAP」を正しく把握し、客観的な事実（三現主義・5ゲン主義）に基づいて問題を明確化することの大切さを改めて実感した。グループリーダーとして自職場の抱える問題を正しく理解し、再現性のあるプロセスで課題を設定・解決していくための具体的なアプローチを学ぶことができ非常に有意義だった。
- ・8ステップについて詳しく学ぶことができた。中でもなぜなぜ分析について、コントロール可能な真因を明らかにするためなどの目的や、飛躍的に結論付けてはいけないなどの注意点を詳しく説明していただき、とても勉強になった。
- ・真因が特定できれば9割解決したと考えることができるという言葉が参考になった。実際活用していることのほかになぜなぜ分析を改善に使用することは無かったので、今回のセミナーをきっかけになぜなぜ分析も使用して改善に努めていきたい。
- ・業務内で問題が発生した際、ステップをとばしてしまう、また真因を先に考えてしまうことで解決策を1つの方法でしか考えられていないこともあった。今後は今回の講義で学んだ内容を参考に問題解決に取り組んでいきたい。
- ・通常の業務だけでなく、チームで実施する改善活動にもチームメンバー全員で認識を合わせてから作業を進めて行くことが重要と認識できた。途中経過の見える化するためのグラフのまとめ方が参考になった。
- ・チームの信頼を得るために「期限を守る姿勢」や「積極性」が不可欠であるというマインド面も非常に勉強になった。